

11 | 博士論文の提出

博士論文

1) 博士論文の種類

博士の学位には、課程博士と論文博士の2種類があります。

| | |
|---------|---|
| 課程博士（甲） | 博士課程後期在学中（退学または除籍からの再入学を含む）に論文を提出して学位を授与された者 |
| 論文博士（乙） | 博士課程後期を経ない者で、博士論文を提出して審査および最終試験に合格し、かつ専攻学術に関して博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することを確認されて学位を授与された者 |

2) 提出資格

- 課程博士の場合は、博士課程後期に2年以上在学し、6単位以上を修得した者
- 論文博士の場合は、学士課程卒業後7年以上、または修士課程修了後4年以上の研究歴を有する者

3) 博士論文の提出

(1) 博士論文提出までのスケジュール

学位論文題目届および学位論文の提出期間は、研究科ごとに定められています。研究指導担当教員の指導に従い、計画的に論文を執筆してください。

(2) 提出する論文および添付書類

論文の形式や執筆要領については、研究指導担当教員の指示に従ってください。

提出の際は、以下の論文および添付書類が必要になります。部数等の詳細はガイダンス等で連絡します。

- 学位論文審査願（p.164 別表第2）
- 学位論文
 - ※参考論文等がある場合は添付し提出することができます。
- 学位論文（博士）審査票
- 学位論文（博士）受領証
- 論文要旨
- 共著論文使用承諾書（p.166 別表第4）

(3) 提出先

教学部授業運営課に提出してください。

なお、受付時間を過ぎたものや書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理できませんので、十分に注意してください。

4) 博士論文の公開

(1) 博士論文と博士論文内容要旨について

博士の学位を授与した後、博士論文と論文内容及び審査結果の要旨を本学リポジトリで公表します。前ページとは別に、以下のとおりに論文および同意書を提出してください。提出にあたっての詳細については別途連絡します。

- 研究指導担当教員の確認を受けた「公表用論文」の電子ファイル（PDF）
- 研究指導担当教員の確認を受けた「論文要旨」の電子ファイル（PDF）

なお、公表用博士論文および論文要旨は、原則として、学位申請時に提出されたものを使用してください。

また、以下のいずれかの同意書を提出してください。

- 学位論文（博士）の公表に関する同意書（p.167 別表第5） ※原則この様式を提出
- 学位論文（博士）の要約の公表に関する同意書（p.167 別表第6）

(2) 博士論文の製本について

博士論文は、製本したものを本学で1部保管しますので必ず提出してください。製本業者への依頼についての詳細は別途連絡します。

■ 「課程博士」の場合の手順

